

## 正しいごみの分別 再確認

# こんなステッカーを貼られたら

分別が悪かったり収集日以外のごみなどには、正しい出し方を書いたステッカーを張り付け、収集しません。残されたごみは、出した人が責任を持って、ステッカーの指示に従い出し直ししなければなりません。ごみ出しルールの最低限のマナーを守りましょう。

## ◆指定袋には町内会名と名前を記入しましょう

ごみを出すときは、一人ひとりが責任感を持ちルールを守ってもらうために、指定袋に「町内会名」と「氏名」の記入欄を設けています。

自分で出したごみは、収集されるまで責任があるという意識を持つためにも、町内会名と氏名を記入してから出すようにしましょう。



## ◆ごみの減量にご協力ください

正しい分別は、ごみの減量だけでなく、資源の有効活用にもつながります。

ごみの成分の半分以上が、水分と言われています。夏場は特に、野菜やくだものなど水分の多い生ごみが増えます。



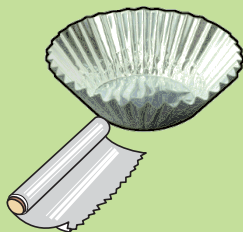
水切りや乾燥、コンポストなどを利用した堆肥化など、積極的なごみの減量にご協力ください。

## ◆アルミ製品は「埋立ごみ」です

お弁当などに使うアルミカップやアルミ箔、アルミホイルなどは「埋立ごみ」ですが、ごく少量だからといって「燃やせるごみ」に出していませんか。

最近「燃やせるごみ」に多くのアルミ製品が入っていて、焼却施設での運転や処理にさまざまな問題が発生しています。

少量でも、アルミ製品は「埋立ごみ」に出すようにしてください。



ペットボトルやビンにキャップが付いたままです。キャップを外して出してください。外したキャップは、プラスチック類の場合「燃やせるごみ」に、金属類は「埋立ごみ」に出してください。



収集日以外の物が混じっています。「家庭ごみの正しい分別表」で確認してから、次の収集日に出してください。



家電品や物干し台のコンクリート製台座などの処理が困難な物です。家に持ち帰り、許可業者に依頼してください。ステッカーが張られたごみ袋は、正しく分別したあと、ステッカーにマジックなどで大きく「X」を書くことで、再使用することが出来ます。



ステッカーに書いてあるごみの収集日に出してください。



ごみステーションに残された収集日以外のごみ

## ごみステーションが泣いています

ごみステーションは、町内会がお金や人手を掛けて管理しています。

しかし、収集日以外のものが山積みになって残っていると、場所もあり、これらのごみは管理する町内会が片付けることとなります。

また、通りがけのごみステーションに粗大ごみや収集日以外の物が持ち込まれるなど、悪質なごみ出しに苦情も多く寄せられています。

多くのかたの迷惑になることを十分に理解し、ルールを守りましょう。